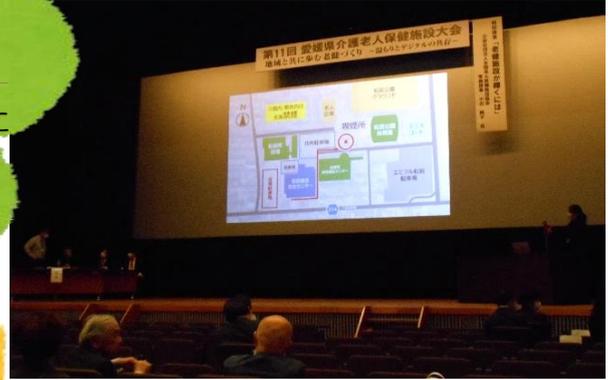




研修レポート



当施設では、職員が定期的にセミナーや研修に積極的に参加し、職員全員のスキルアップに繋がるよう努めています。施設内外、様々な研修がありますが今回はその一部を紹介します。



昨年10月に松前町で開催された

「愛媛県介護老人保健施設大会」に職員13名が出席しました。大阪府にある介護老人保健施設の専門医である先生のお話を聞かせていただき、今後、介護施設がどのように変わっていくのか、これから必要なことは何なのか等、学ぶことができました。

他施設の研究発表も非常に参考になるものばかりで、参加した職員全員がそれぞれの分野において、良き学びの機会になりました。各々の業務の中で活かせるよう努めていきます。



昨年11月に伊予市にあるウエルピア伊予で開催された「介護現場における接遇方法」という研修に通所リハビリ職員4名が参加しました。

講師の河野先生より『目に見えない「ホスピタリティ（心づかいや優しさ）」を目に見える行動である「マナー（挨拶・身だしなみ・表情・態度・言葉づかい）」を通じて相手に伝える、その表現方法がホスピタリティマナー（接遇マナー）です。「相手を思いやる心」を持って接することが大切です。』と教えていただきました。先生の言葉を胸に刻み、ご利用者様やご家族様への心温まる対応を行いたいと思います。

<写真> (左端) 講師の河野久美子先生と当施設の通所リハビリ職員
愛媛県の百貨店で総務部人事教育担当チーフとして勤められた後、「S.I.Cオフィス」を設立され、多くの人材育成や働き方改革等のセミナーを実施されています。
写真の撮影は、快くお受けいただきました！ありがとうございました！